

フルカラー 男爵領

総天然色



R-18
成人向
ADULT ONLY

present by 男爵領

Full-Color DANSHAKU- Ryo

あらすじ

淫乱めいた美少女ひじめくげんソッキョ——

彼女たちはそこで鑄を削るように、
マシマシミラー号なるエロティカルヴィークルを駆り
野獣めいたMURABITOたちから精液を搾り取る
ビキニ=オイルと化するのだ!

これは、そんな彼女たちのソドムめいた
セックスリチュアルを描く
ウスイ=ウキヨエブックである——

※当作品はフルカラーめいた
水着ばかりのイラスト集と
オマケマンガめいた本です。

何
ユ
ラ



「つ……臭く、て……酷い匂い……それに……
……こんなだ……」

「へ、天狗様たる文ちゃんが
ザーメンダイスキビッチだった
とはなあ？幻滅だよ♪」

「ち、違います……これは……皆さんが
強要するから仕方がない
ですか？……」

「あれ？そうじゃないだろ？
どうしても文ちゃんが
俺たちのザーメン欲しいから
自分から奉仕した、だろ？」

「……………」

「さっきまで散々、俺たちのチンポを
啜えて離さねえで何度も一人で
イッてた癖に説得力ねえよ♪」

「…そ……それは……」

「そら、きちんと文ちゃんが
存分に犯されたってトコを
撮影して記録しとかないとね…♪」

「つ……………」

「どうした？イヤかい？ん？ん？」

「…い、いえ……お願いします…」

射命丸文

「……………う……………う……………」

「ふう……中々良かったぜ、
えーと……鈴仙ちゃんだったっけ？」

「……………」

「あーあ、なんかもう
放心しちゃってるよ」

「やられてる間はあんだだけ
大喜びで腰振ってた
のになあ♪」

「俺たちのがよっぽど
良かったんだろ♪」

「……………う」

「この泣き顔見てたら
もう一発犯りたくなってきた♪」

「おいおい、ほどほどにしとけよ
明日以降も使うんだからよ♪」

「ま、それよりまずは記念撮影
終わらせてからにしようぜ？」

「ほら、鈴仙ちゃんこっち向いて♪」

鈴仙・優曇華院
不才



ホレ、文ア…
いつも通りきちんと
奉仕せんかい♪

わ、わかつて
ますよお…
まずは…胸…で…

オイル…塗って、
おっぱいで…
マッサージ…です
よね…？

あぁ…ええぞええぞ
文の乳首がコリコリ
当たっておるわ♪

文ちゃんの場合



次はお前の舌で
ワシのケツ穴を
綺麗にせんかい♪

ふう…ふう…
私が逆らえない事をいい
事に、いつも性欲処理係
みたいな扱いを…っ！

は…はい…
失礼します…

そうそう、舌を
すぼめて…しっかりと
奥まで…

チンポもシゴけや…う、
ええぞ…
きちんと奉仕できたら
いつものように
ご褒美にチンコ挿入れちやる
からのう…っ！

へっへっ……♡
文ちゃんよオ、これで
ワシに射精されたん
きちんと数えてたか？

はっ

あ、あつ……
こ、これで8発、目
ですっ……

はっ

はっ

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

ああああっ♡
もうH×えええ♡

ビュ

んんん

そっかそっか、
こんだけ好き勝手犯されて
もつたまんかっただやろ？
ホレ、もいっちよ9発目や……



ダメえつ♡
ダメえつ♡

膣内だしちゃダメえつ♡...

オ、で、射精るッ...
しっかり膣内に射精して
やるから...味わえーッ♪

へへ...やっぱ
鈴仙ちゃんはホントに
チンボ大好きウサギだな♪
だ...ぜエ...っ♪



あ...♡
あ...♡

射精る...♡



「ん…くっ……………
は……あ……あ……」

「おいおい、風見幽香様と
あろう方が、ちよつと
だらしがないんじゃないです
かねエ?」

「う……うるさい…わね…
少しくらい…休ませ…
なさい…よ……っ」

「何言ってるんですか
まだ俺たち2周しかして
ないんですよ?」

「ゆうかりんの体を
好きにできるチャンス
なんて、そうそう
ねエからなあ♪
頑張ってもらわないと♪」

「な…なら…せめて…
もう少し優しく犯しなさいよ…」

風見幽香

「う、うう～……………」
(何よコレ……………気持ち悪い……………)

「へへ、ザーメントツピングの
はたてちゃんエロいなア♪」

「記念撮影記念撮影♪
ほーらはたてちゃんの
いやらしいトコしっかり
撮ってるからね♪」

(ど、どうしよ……………
ホントに、ホントに
撮られてる……………)

「あーたまんねえ
はやいトコ撮影終わらせて
種付けしてやりてえ♪」

「慌てんなよ、まずはきちんと
撮ってからだ…♪」

(た、種付けって……………
こいつらに……………
ホントにされちゃうの……………!?)

姐海棠はたて



ヒクッ

ひん!!?

ホレッ
キョッ

ちよ、このっ
は、離さないようっ
何勝手に触ってっ……

やっ……

ま、そうは言っても
幽香様は乳首責められる
と、途端に従順になるん
やけどな……っ

キョッ

ヒクッ

まーまー
そう暴れないで
大人しくしてろっつてっ
そういう約束やろっ?

ヒクッ

ゆうかりんの場合



ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ

ヒクッ

……
何の気分……

さ、次は
四つん這いになって
ケツ出せや……っ

ワかってんやろ?
ゆうかりんの大好きな
アレに決まっつとるっ

ス……



あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

やああ
奥までスッ
届いてるうっ...♡

あーん

あーん

あーん

やめ、そんな
いじりかたあう...♡

あーん

「う……おツ……
へへ……たっぷり出たぜ…」

「せ、精液便所にさせていただいて
ありがとうございます…」

「よーしよーしいい子だ
ちゃんと言えるようになったな♪」

「は、はい……」

「へへ、大人しくさせるのにそんなに
手間かからなかったな」

「素質があったんだろ♪」

東風谷早苗

「それじゃ早苗、
これからたっぷりお前のエロい
乳揉みながら犯してやるが、
今日ほどんな風に犯らりたい？」

「は、はい……
早苗を後ろから雌犬のように
犯して欲しいです……」

「はあっ……はっ……ん……
こ、ご満足いただけ…ましたか……?」

「ああ～…良かったぜ衣玖さん♪
へへ、澄ました顔して随分と
淫乱なんだな……♪」

「もうっ……
私をこのように舐めたのは
皆様ではありませんか…」

「へへ、そりや違いねえ♪」

「さて、いやらしい衣玖さんも
物足りなさそうだし、もいっかい
くらい輪姦つときますか♪」

「その前にお仕事の撮影だな♪」

「ああ……このような姿を
撮られてしまう…とは……♡」

永江衣玖

早苗ちゃんの場合

よし、奉仕させてやるから、しっかりとその乳でちんこシゴけやア...

オウ早苗、そいじやア前に教えた通りちゃんと言ってみイ...

ぬちゅ

ムキ...

ムキ...

んっ...

ムキ...

ムキ...

わ、私の...おっぱいでおじさまの...おちんちんにご奉仕...させてください...

ムキ...

ムキ...

♡



ああああ

早苗はチンポ大好き
娘やなッ...ッ
犯されるのがそんなに
たまらんか...ッ

くっ...!
大好きな大好きな
ザーメンくれてやるっ
たんと味わえ...っ

ぐわんぐわん

はー

はー

はー

はー



いくさんの場合

時……

い、衣取ウ……つ
も、もう射精すてエ……ッ
腔内に射精すて……!

い……い……
腔内に……♡
射精して……♡

は……♡

お……

お……

ん……あ……あ……

ん……ん……
あ……あ……あ……

お……

お……

お……

は……♡

は……♡

あ……♡

あ……♡

は……あ……
旦那様の精液……
たくさん……奥まで
注がれて……♡

お……

お……

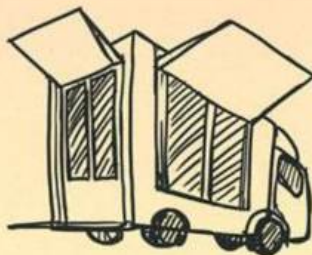
どうも、男爵です。
はじめましての方ははじめまして。
ご存知の方はお久しぶりです。
今回はフルカラーのイラスト本とあいなりましたー

初のフルカラー本かつ半イラスト集という事で、
どんな感じに描けばいいのかいまだにちょっと掴めてない感じで
難しいモンだなーと痛感いたしておりますー
体力気力に余裕があれば、そのうちフルカラーマンガ本を描いて
みたい気はするものの、ちょっと怖くてを出しづらいー

カラーの塗り方はようやく、なんとなく掴めてきた気はしますが
モチモチという頑張りたるところです_(314)_

さて、最後になりましたが、
いつも応援してくださる皆さんと男爵領民の方々、
あといつものVENIさん、
心綺楼で戦々恐々と情報を待つ隔離スレの皆さん、
いつものえくれホタテさん&世紀末キャバクラ実況勢の方々、
ほくらのハイパーごっぴー&ちくりんさんはじめ、遊んでくださる究極人類勢の皆様、
超絶ハイパーコスミックメロンフックス様に多大な感謝の念を。
皆様に支えられて男爵新たな戦場に向かうことができますー
これでようやく…積みゲを崩せる……

という訳で一人10冊くらい買って男爵を潤すが良からうー
いや、買え!



※あらずして言って「マジックミラー号」とは
外からは中の様子が伺えないが
中からは外が見えになるという
合法的露出えっち撮影用
エロティカルヴィークルの事である。
男爵もファンだぞ!

発行日 2013/05/26

発行元 - 男爵領/男爵

印刷所 - (有)ねこのしっぽ様

連絡先 - baronsengia@hotmail.co.jp

WEB - <http://baronsengia.blog95.fc2.com/>

※この本は上海アリス幻楽団様「東方Project」の三次創作です。
※この本はフィクションであり、実在する人物・団体等とは一切関係ありません。

※18歳未満の方の閲覧を禁じます。
※無断転載・アップロード行為等も禁じます。

2013年5月某日 男爵



Present by 男爵領



Full-Color
DANSYAKU-
Ryo